

令和元年度第4回喜多方市総合教育会議議事録

1 日 時 令和元年10月17日（木）午前8時45分～午前9時15分

2 場 所 喜多方市役所 本庁舎4階 第3委員会室

3 出席者

（構成員）

市 長

遠藤 忠一

教育委員会教育長

大場 健哉

教育委員会委員

遠藤 一幸

教育委員会委員

高橋 明子

教育委員会委員

荒明 美恵子

教育委員会委員

大森 佳彦

（事務局）

企画政策部長

園部 計一郎

企画調整課長

小野 幸一

企画調整課長補佐

伊藤 博之

企画政策班副主任主査

藤井 慎一

企画政策班主査

中川 健介

教育部長

江花 一治

教育部参事

佐藤 健志

教育総務課長

大瀧 浩信

教育総務課長補佐

佐藤 裕市

学校教育課長

五十嵐 博也

学校教育課主幹

武藤 幸意

学校教育課長補佐

佐藤 茂雄

4 協議事項

（1）喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）について

5 その他

特に無し

6 内 容

○園部企画政策部長

ただいまから令和元年度第4回喜多方市総合教育会議を開会させていただきます。それでははじめに、市長から御挨拶申し上げます。

○遠藤市長

本日は、喜多方市総合教育会議を招集いたしましたところ、教育委員の皆様におかれましては、御多用のなか、御出席いただきありがとうございます。また、日頃より本市の教育の充実のために御尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、小中学校の適正規模適正配置につきましては、去る9月2日開催いたしました第2回総合教育会議の協議結果を受け、9月30日に第6回審議会を開催しパブリック・コメントへの対応（案）及び基本方針（案）について御審議いただきました。

今回は、基本方針案の最終調整を委員の皆様と行いたいと考えております。

教育委員の皆様には忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます、私からのあいさつとさせていただきます。

○園部企画政策部長

続きまして、次第3協議事項に入ります。喜多方市総合教育会議設置要綱第4条第1項の規定により、市長のもとで議事の進行をよろしくお願いいたします。

○遠藤市長

それでは、早速、協議事項に入りたいと思います。まず、協議事項（1）喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）について、所管課の学校教育課長より説明をお願いします。

○五十嵐学校教育課長

第6回適正規模適正配置審議会を去る9月30日（月）に開催し、パブリック・コメントへの対応（案）及び基本方針（案）について御審議いただきました。会議の中で質疑応答は特に無く、全会一致で了承されました。また、審議会からの答申文書については別紙のとおりです。なお、審議会の中で出された意見については、付帯意見として答申書に記載させていただいておりますので御確認ください。付帯意見といたしまして、一つ目は、「適正規模適正配置実施計画（案）の作成にあたっては、地域との関わりに関して配慮するとともに、児童生徒の学校生活がよりよいものになるように努めてください。」、二つ目には、「適正規模適正配置実施計画の策定にあたっては、地域住民への説明を十分に行うように努めてください。」という内容の2点です。また、資料として、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）に対するパブリック・コメントへの対応について」と、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）」を配付させていただきましたが、それぞれの内容の修正等はございません。以上でございます。

○遠藤市長

ただいま、学校教育課長より喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）について説明をいただきましたが、皆様方から御意見、御質問等ありませんでしょうか。では、私から、付帯意見の「2 適正規模適正配置実施計画の策定にあたっては、地域住民への説明を十分に行うように努めてください。」とありますが、具体的にどのような意見がありましたか。

○五十嵐学校教育課長

審議会では、資料「喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（案）に対するパブリック・コメントへの対応について」の3ページ、受付番号3番をもとに付帯意見としてはどうかとの意見がありました。

○大場教育長

補足させていただくと、今後実施計画（案）を策定するうえで、今回のパブリック・コメントの意見に統合反対の意見が多数あったことから、地域の意見に配慮する必要があると認識しています。

○高橋委員

基本方針（案）に修正が無かったということは、付帯意見を尊重して進める考えであると理解してよろしいでしょうか。

○五十嵐学校教育課長

そう理解していただいて良いです。

○大森委員

学校統合関係の文科省通知によりますと学校が地域コミュニティの重要な役割を担っていることや、パブリック・コメントにあるように地域住民の声に配慮しなくてはならないことは理解できますが、私たちはこどものことを重要視・優先すべきと考えています。

○荒明委員

昨年実施した地域住民説明会では参加者が少なかったと感じました。パブリック・コメントなどの書面では反対の意見が多数ありますが、ぜひ今後実施する実施計画（案）に関する住民説明会は多くの方々に出席していただき、反対や賛成などいろいろな立場で意見交換することで、より良い方向に進んで欲しいと思います。そのためにも、多くの方が出席していただけるよう働きかけをお願いします。

○五十嵐学校教育課長

出席者が増えるよう広く周知に努めたいと考えております。

○遠藤市長

具体的な実施計画に取り掛かるスタート地点に立つことができましたので、今後とも御協力をお願いいたします。

○高橋委員

市長のおっしゃる通り、より良い学校教育環境整備のスタート地点に立つわけですが、地域住民の方々も新しい地域づくりのスタート地点に立つという意識を持ってほしいと思います。そのためにも社会教育の充実が重要と考えています。

○遠藤委員

これを契機として新たな地域づくりのきっかけになればと考えます。

○遠藤市長

そのほかございますか。無いようでしたら本日の協議事項であります、基本方針

(案)について、このような内容で進めさせていただきたいと思います。以上で予定しておりました協議事項は終了となりますので、進行を事務局に戻します。

○園部企画政策部長

それでは次第の4その他に入ります。御質問等ありませんか。無ければ、以上で令和元年度第4回喜多方市総合教育会議を閉会させていただきます。御協議ありがとうございました。

以上